

第 8 回 委員会（書面開催）

1. 日時 令和 3 年 2 月 8 日（火）及び 2 月 14 日（月）

2. 出席者

■ 2 月 8 日（火）

○緑推進委員（書面による意見提出者）

小谷幸司・高橋盛男・高橋 節・藤田 隆・佐藤秀樹・狭間明美・江口亜維子

■ 2 月 14 日（月）10：30～12：10

○緑推進委員（対面または ZOOM による意見聴取）

柳井重人・木下 剛・小谷幸司

○事務局（みどりと花の課）

岸 秀一（課長）・三末容央（専門監）・木村高德（補佐）・岩田 昇（主査）

○LAU 公共施設研究所（松戸市緑の基本計画策定委託受託者）

牧野

※ 本委員会は、新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催としたものです。

※ 柳井会長、木下委員、小谷委員については、緑推進委員であり且つ計画策定にあたっての専門家会議のメンバーであることから、緑推進委員の意見を踏まえ、専門的見地から意見を伺う必要があることから 2 日間にわたっての開催としたものです。

3. 委員会の成立

委員 15 人中 9 名の出席により本委員会は成立したものとする。

4. 議事次第

1 開会

1 議事

1) 議事要録の確認について

2) みどりの基本計画の策定について

3) その他

1 連絡事項等

1 閉会

議事 1) 議事要録の確認について

事務局

前回の議事要録については事前に各委員に送付させていただいたが、意見はありませんでした。

会長

では、これをもって議事要録とする。

— 承認 —

議事 2) 緑の基本計画の策定について

《書面開催送付資料》

- ・資料 1 スケジュール表
- ・資料 2 パブリックコメント対応表
- ・資料 3 基本計画修正・変更ポイント
- ・資料 4 資料 3 に関連する主な修正案一式

《2/14 追加資料》

- ・資料 5 基本計画修正・変更ポイント（資料 3 を 2/10 時点で修正したもの）
- ・資料 6 緑推進委員の意見と対応案
- ・資料 7 資料 5 に関連する主な修正案一式
- ・資料 8 サロン部会活動の整理

事務局

議事 2 の緑の基本計画の策定について、資料の説明をさせていただきます。

- ・資料 1～4 は書面開催にあたり各委員の意見を聴取するために送付した資料であり、2/8 までに提出された意見をまとめ、それぞれの意見への対応案を示した資料が資料 6 となっている。
- ・資料 5 は資料 6 の緑推進委員からの意見だけでなく、事務局の修正事項や資料 2 のパブリックコメントを踏まえた計画案の主な変更箇所を示した資料となっている。
- ・これらの修正事項を計画案に上書きしたものが資料 7 の新たな計画案となっている。

会長

まずは、資料 2 のパブリックコメントへの対応について意見をしたい。

No.15 の意見には、秋山の森が民有地であることを市の考え方に盛り込んでどうか。

事務局

意見者は公園としての整備を求めているが、当該地は市街化調整区域であり、市街化区域内でも未だ公園が不足している地域がある中で公園化することは、優先度で考えると高いとは言えない。よって公開性を高めたいとしているが、民有地であることも明記したい。

委員

公園ができればそれに越したことはないが、市街化調整区域であれば、そうした考え方もやむを得ない。

委員

No.24 の意見に対しては、P45 の公園機能の再編について記載していることを回答に盛り込んでどうか。

事務局

公園緑地課と協議する。

会長

No.27 の意見に対して、インクルーシブは包摂的と訳せるようだが、インクルーシブという言葉は使わないとしても、P45 のバリアフリーの記載をユニバーサルデザインに置き換えることは可能ではないか。

事務局

公園緑地課と協議するが、現実として未だ公園の出入口のバリアフリー化も達成できていない。身近な公園の計画で使うには時期尚早に思う。インクルーシブの観点が必要だということは十分に理解でき、79 頁の 21 世紀の森と広場の将来像にはインクルーシブデザインの導入を記載している。ユニバーサルデザインについても同様で、ここでは現実的な記載にとどめている。

会長

時間に限りがあるので、委員会としての細かい精査はできないが、せっかくいただいた意見であり、パブリックコメントへの対応はできる限り丁寧な回答にしてほしい。特に計画に関する前向きな意見に対しては、記載頁を明示するなど、説明を書き加えてほしい。

事務局

早急に見直す。

ここからは資料 5 に沿って、緑推進委員の意見への対応を中心に意見を伺いたい。

事務局としての対応案が書いてあるが、委員の意見は可能な限り反映している。

— 資料 5 の説明 —

委員

27・28 頁について意見を出したが、事務局の説明も理解できる。修正案のとおりでいい。

会長

33・34 頁のみどりの配置方針については委員会でも意見が出ている。

事務局

地図内の凡例が見つらいという点には、塗りつぶしをハッチに変更するなどの工夫をした。凡例の説明書きもこの頁だけで方針が伝わるように説明内容を書き加えている。

委員

だいぶ改善されたように思う。

会長

凡例の順番に違和感があることと、色づかいももう少しわかりやすいようにできないか。

事務局

上の 4 行は現状であるみどりを並べている。「主な公園・緑地など」と「特色のある公園」は入れ替える。5 行目以降は施策ベースで項目を並べている。

色づかいは目立つように再修正する。

委員

凡例の順番は考え方次第で変わる。事務局で説明できればいいのではないか。

会長

35・36 頁も委員会で時間をかけた箇所だ。

事務局

ここは委員の意見も分かれた箇所だが、事務局としては 36 頁の方針毎の目標の見出しにある「●……」の文言はわかりづらいので削除したい。委員会では残す意見も出ていたが、その時点では個別の目標を「○○になる」という受動的な表記にしていたからで、個別の目標を「○○する」という能動的な表記に変更したので削除しても問題ないと考える。

会長

ここは難しい箇所だった。委員会として言えるのはここまでか。

事務局

の確保の項目では、パブリックコメントでも緑推進委員からも意見があり、資料 7 のとおりに修正した。

委員

国は数多の補助制度をもっているが、その情報が民間に見えないことが多い。せっかくある補助制度なので市が架け橋になってほしいと思い意見を出した。

会長

パブリックコメントで多くの意見が出されたことは良いこと。事務局は大変だったと思うが、それだけ関心度が高いということであり、やりがいもある。基本計画についてはここまでとする。

議事 3) その他の事項

事務局

座長に代わり、事務局からサロン部会からの報告をさせていただきます。

1. サロン部会活動の整理

- ・ 昨年 12/14 のサロン部会において、委員から「サロン部会の場で何をしようとしているのかわからない」旨の意見があったことから、事務局でこれまでの活動を新たな基本計画の構成に合わせて整理した。(資料 8)
- ・ 1/28 のサロン部会 ZOOM 会議において、活動の経緯等について事務局より報告し、部会の立ち位置について共有した。

2. 「みらいフェスタ」への参加

- ・ 当初は「第 2 回みどりのフォーラム」の実施を検討していたが、コロナ感染症の拡大により中止となった。(サロン部会の開催も中断)
- ・ 12/14 のサロン部会において、「フォーラムのようにサロン部会自らで企画して実施することに拘らず、他の主催イベントにブースを出すことからはじめてもいいのでは？」という意見があり、これに委員が同調し「みらいフェスタ」への参加を検討することとなった。
- ・ 「みらいフェスタ」は実行委員会とサポセンが主催となり、主に子どもをターゲットとした催しで、昨年はステージやものづくり体験など 30 団体以上の参加があった。
- ・ 「みらいフェスタ」の説明会 (ZOOM) に参加し、「緑推進委員会・サロン部会」での参加す

ることを意思決定。(開催は 3/26(土))

- ・ 参加内容は今後サロン部会において決定する。(花植え体験等の子どもたちのみどりを体験するメニューを検討中)
- ・ 「みらいフェスタ」への参加は委員会の承認事項とする。

3. サロン部会への新規参加者

- ・ 一さん(里やまボランティア入門講座 19 期修了生であり、オープンフォレスト冊子編集にご協力をいただいている方)がサロン部会に参加してくださることになった。

4. サロン部会勉強会の開催について

- ・ 日 時 2 月 21 日(月) 18 時 30 分から
- ・ 講 師 影山 氏 まちづくり・NPO サポート
- ・ 開催方法 ZOOM (後日 URL、ミーティング ID を委員全員の通知)

会長

みどりの枠にとらわれない活動への参加には賛成するので、「みらいフェスタ」への参加を了承する。

サロン部会への緑推進委員外からの参加者も歓迎する。

勉強会については、ZOOM 開催ということであり、委員会だけでなく広く周知して、参加してもらってもいいのではないか。

事務局

サロン部会については、「みらいフェスタ」の準備があるので開催回数が増えるかもしれない。

開催が決まれば随時会長にも報告する。

次回の委員会については 3 月下旬の開催を考えている。大変忙しい時期でもあり日程調整が難しいかもしれないが調整させてほしい。

議事としては、基本計画の経過報告と 11 期委員会の答申・提言になると思う。

会長

日程の調整については了解した。

基本計画についての緑推進委員会での議論の最後が書面開催となってしまったが、これまで長い時間をかけ議論していただいた委員の皆さまには大変感謝している。

手間をかけてつくった基本計画であり、事務局では今後多くの方にこの計画を伝える努力をしてほしい。

以上で、委員会を終了する。